

多読クラブ会員の皆様へ

書籍追加のお知らせ（2007年10月）

マンガ形式のやさしく読めるシリーズ。色もきれい。マンガにしては珍しく小文字が使われています。

●The Boy Who Burped Too Much Y.L.1.1 総語数 700

「げっぷをしすぎた少年」？なんともおかしな題名ですね。スペリングが得意な Bobby はスペリング大会に出場することになりました。でも、ここでげっぷが止まらなくなったらどうしよう?! いろいろ試してはみるのですが…。他、以下5冊。

●Jimmy Sniffles: A Nose for Danger Y.L.1.1 総語数 700

●Jimmy Sniffles: The Super-powered Sneeze Y.L.1.1 総語数 700

●Jimmy Sniffles: Double Trouble Y.L.1.1 総語数 700

●Invaders from the Great Goo Galaxy Y.L.1.1 総語数 700

●Curse of the Red Scorpion Y.L.1.1 総語数 700



Magic Tree House シリーズ 25-28 巻追加です。

●Stage Fright on a Summer Night Y.L.3.5 総語数 5100

Jack と Annie は、誰かを助けるためでなく、自分たちのために魔法を習うこととなります。最初は魔法の杖も呪文もなしに、昼間を夜にする方法です。この4冊シリーズは新趣向で期待できます。(まりあ)

●Good Morning, Gollilas Y.L.3.5 総語数 5000

この回は、アフリカの Cloud Forest に住むゴリラを見に行きます。”手と心を使って特別な言葉で話さない”という意味が後半でわかります。動物好きの人には楽しい内容です。

●Thanksgiving on Thursday Y.L.3.5 総語数 6000

今回の旅の舞台は、メイフラワー号で初めてアメリカに上陸した 102 人の Pilgrims の最初の感謝祭。2人はどうやってこの人達のパーティーに仲間入りするんでしょう? 2人の冒険も、やはりアメリカが舞台の巻はデテールも良くできていて楽しめます。(まりあ) 他 1 冊。

●High Tide in Hawaii Y.L.3.5 総語数 5300

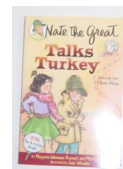
●Eats, Shoots & Leaves Y.L.3.0 総語数 300

カンマ一つあるのとないのとでは、文の意味は随分と違います。それを愉快的イラストで解説します。表紙のイラストでは、左上がコンマなしの場合、右下がコンマありの場合です。



●Nate the Great Talks Turkey Y.L.2.5 総語数 5000

今年8月に出た Nate の最新作です。ラジオのニュースで駐車場に現れた大きな七面鳥の話題を聞いた Nate。ちょうどそこへ、あのよく物をなくすクロードのさがし物依頼が。Nate は動かず、愛犬スラッジをクロードと一緒に行かせる。



●多聴多読マガジン

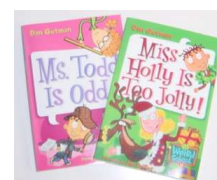
5 冊目となる今号では、酒井先生が多聴についてお話ししています。今月末の講演会でも、このあたりのことをより詳しくお聞きしようと思っています。



My Weird School (変な学校) シリーズに2冊追加、これで現在発売されているものは全て(15巻)揃いました。

●Ms. Todd Is Odd Y.L.3.0 総語数 7000

●Miss Holly Is Too Jolly! Y.L.3.0 総語数 7000



以上